

教育に関する提言書

1 部活動の地域移行について

- 部活動は学習と並んで中学生や高校生の学校生活において重要な位置を占めるものであることを鑑み、今後、部活動の地域移行が進むのであれば、高校でもモデル校を設定し、課題の整理や今後の在り方の検討を行っていただきたい。
- 知事レベルで協力し、全国知事会等から文部科学省や日本中学校体育連盟等の大会主催者に対して、大会の在り方の見直しを積極的に働きかけていただきたい。

2 勝山高校と市内中学校の中高連携について

- 勝山高校の魅力アップのため、中高連携を早く確実に実現するとともに、現場の中学生や高校生の意見を聴くためのアンケート調査を実施していただきたい。

3 県内の介護関係職の養成状況について

- 医療・介護を含め、福祉全般について、地域包括ケアの考え方が導入されており、人材育成は都道府県が主体になるとされていることから、県立大学にリハビリテーション学科を新設し、県として高度な専門職を計画的に育成することを検討していただきたい。

4 学校の校則について

- 校則の見直しを行う際、生徒自身が校則の在り方を考える観点からも、生徒が意見を述べる場を設けていただきたい。

令和3年8月4日

福井県知事 杉本達治様

福井県立勝山高等学校
チーム「ぐるりん KATSUYAMA」
仲谷音愛
道関依緒梨
山内芽依
山本四季